第8回日本糖尿病理学療法学会学術大会演題募集要項

下記の通り、第8回日本糖尿病理学療法学会学術大会の演題を募集いたします。 つきましては、本要項を熟読の上、応募のほど、よろしくお願い申し上げます。

第8回日本糖尿病理学療法学会学術大会準備委員会

開催形式

現地と web とのハイブリッド開催の予定です。

新型コロナウィルス感染症の状況によっては完全 web 開催となる可能性があります。

演題募集期間

2022 年 4 月 1 日 (金) $0:00 \sim \frac{2022}{5}$ 年 5 月 6 日 (金) 23:59 2022 年 5 月 20 日 (金) 23:59

応募資格

- 1. 理学療法に寄与する内容であれば、どなたでも演題登録可能です。
- 2. 演題登録は原則無料ですが、理学療法士の免許を有する日本理学療法士協会非会員、休会中の会員、会費未納会員は筆頭・共同演者にかかわらず演題登録料10,000円(税別)/1人1演題が必要です。

筆頭演者に関する応募上の制限

筆頭演者として登録できる演題は1演題までです。 筆頭演者として登録できる演題数の制限はありません。ただし、生涯学習ポイント付与は1演題のみとなります。

同じ演題ならびに類似した演題を複数登録することはできません。

演題登録方法

演題登録のリンクページより登録を行ってください。

- 1. 演題登録は、インターネットによるオンライン登録のみです。協会の演題登録システムを利用して行います。各種スマートフォンおよび iPad などの携帯端末、タブレット端末からの動作は保証していません。必ず PC 環境からの登録をお願いいたします。
- 2. 演題登録はリンクページの新規登録タブからお願いいたします。演題登録期間中は確認、修正タ ブから何回でも演題の確認や修正が可能です。その際には演題番号と登録時にご自身で設定した パスワードが必要となります。演題番号と登録時に設定したパスワードは忘れないように自己責 任において管理してください(事務局ではパスワードの照会はできません)。

- 3. 演題登録完了通知は演題登録の際に入力されたメールアドレスに自動送信されます。メールには 演題番号とパスワード・演題登録システムへの URL が記載されています。演題の確認や修正に 必要ですのでこのメールは大切に保管してください。演題登録の際に 電子メールアドレスを誤 って入力すると、登録者へメッセージが送信されませんのでご注意ください。
- 4. 演題募集要項を熟読の上、登録してください。注意事項を読まなかったことによるトラブルについては、一切責任を負いません。

応募上の注意

- 1. 応募された抄録内容と学術大会当日の発表内容が大幅に異なることのないようにしてください。
- 2. 文字数について、題名(和) 100 文字、(英) 50words 以内、本文(和) 1000 文字(英) 500words 以内でご登録ください(詳細は演題登録ページを参照ください)。
- 3. 内容の類似している複数の演題および他学会や雑誌に応募中あるいは発表済みの演題は応募しないでください。演題採択後にそれらの事項が発覚した場合は、すべての演題が取り消しになる場合があります。
- 4. 本学術大会では【倫理的配慮】の項目は演題審査の対象となりますので、抄録に記載してください。【倫理的配慮】に関してのみ必要最小限の施設名を入力しても結構です(例:理学療法士大学倫理委員会の承認を得た(承認番号:●番、など)。その他の項目には研究対象にとって不利益となるような属性(人名、施設名等)を記載しない等、プライバシーポリシーに十分配慮してください。
- 5. 抄録に関する著作権は協会に帰属し、抄録はオンライン公開されます。
- 6. 原則として、演題応募期間終了後の演題の取り消しや登録内容の変更はできません。
- 7. 筆頭演者が発表できない場合は、必ず共同演者が発表を行なってください。
- 8. 発表者の変更については、共同演者による代理発表のみ許可されます。発表ポイントとして登録 できるのは、筆頭演者のみです(二重発行、両者での分割はできません)。
- 9. 当日の発表ができない場合は、共同演者も含めて次年度学術大会での演題登録が許可されないことがありますので、ご注意ください。
- 10. 演題申込にあたっては、共同演者の了承を得た上で応募してください。なお、共同演者も筆頭演者と同等の責任を負うことをご了承ください。
- 11. 登録するメールアドレスは PC メールを使用してください (携帯電話メール不可)。なお、フリーメールの場合に、演題登録システムから送信されるメールが迷惑メールと判断される場合がありますので注意してください。メールが届かない場合は迷惑メールのフォルダを確認するようにしてください。
- 12. 演題登録締め切り直前は、回線が混み合うことが予想されますので、お早めにご登録下さい。
- 13. 回線混雑に伴う演題登録の不備等につきましては、事務局では一切責任を負いません。

演題に関する倫理上の注意

一般発表演題はヘルシンキ宣言に沿った研究であることを確認ください。

特に、プライバシーの侵害や人体に影響を与える研究に関しては、対象者に説明と同意を得たことを 【倫理的配慮】項目に明記してください。また、演者の所属する機関の倫理委員会等で承認された研 究である場合には、その旨同項目に記載してください。それらの記載が無い場合は、演題が採択され ないことがあります。

演題査読について

「第8回日本糖尿病理学療法学会学術大会」への応募演題は以下の査読ポリシーに沿って査読されます。

1. 査読者の選定と登録

- 1) 査読者候補は日本糖尿病理学療法学会の専門会員 A を中心として、日本糖尿病理学療法学会が選定する。
 - 2) 査読者としての登録を受諾する者は、受諾手続きの過程で査読可能な細分類を選択する。

2. 応募演題への査読者割り当て

- 1) 応募演題1題につき2人の査読者が査読する。
- 2) 査読者が演者(筆頭、共同含む)になっている演題と査読者の所属施設から応募された演題は、 当該査読者に割り当てない。

3. 查読内容

- 1) 採点:査読者は別に定める基準に従って以下の項目につき5段階順序尺度で採点する。
 - a. 新規性、独創性があるか
 - b. 理学療法領域との関連が深く貢献度が高いか
 - c. 抄録内容が適切か:「演題名とキーワード」
 - d. 抄録内容が適切か: 「はじめに、目的」(序論)
 - e. 抄録内容が適切か:「方法,あるいは症例」
 - f. 抄録内容が適切か:「結果」
 - g. 抄録内容が適切か: 「結論 |
- 2) 演題分類の適切性:応募された学会とその細分類が適切か否かを判断する。
- 3) コメント:全体の印象やアドバイスなどを自由記載方式で入力することもできる。
- 4) 抄録の【倫理的配慮】項目の内容は、本学会で査読・審査される。

4. 採否の決定

演題の採否は、学術大会の準備委員会の審査を経て最終的に学術大会長が決定する。

採択結果通知

- 1. 演題審査結果は演題登録で入力された電子メールアドレス宛にメールにて通知いたします。
- 2. 演題審査結果の通知は、2022年6月下旬までに行います。
- 3. 採択された演題の取り消しはできません。また登録期間を過ぎての演題内容の変更は、いかなる 理由であっても原則認められません。

表彰について

日本糖尿病理学療法学会による表彰

学会は表彰規定に基づき、学術大会 YIA 発表演題の中から、下記の賞を授与します。

- 1. 学術大会長賞 1題
- 2. 優秀賞 1題

演題登録時の注意点

1. 演題登録システムトラブル時の連絡方法

オンライン演題登録システムのトラブルの発覚時は、ホームページへの掲載や登録されているメールアドレスへのメール等で通知します。Webページ閲覧には最新のブラウザを使用してください。

2. 入力チェックについて

必須項目をすべて入力しないと登録は完了できません。完了できない場合は、必須項目の記入漏れがないかチェックを行ってください。また、特に会員番号は正しい数字が入力されているか十分に確認してください。誤った番号が入力されると、その確認作業のため演題採否の通知が大幅に遅れる可能性があります。

3. 登録確認と訂正について

演題登録の最後に登録情報の確認画面が表示されますので、その時点で文字数や誤記、文字化けの有無を確認・訂正してください。枠からあふれている場合はそのまま表示される可能性がありますのでご注意ください。

表示形式と演題分類の選択

発表形式と演題分類についての最終決定は学術大会長が行いますので、予めご了承の上応募ください。 なお、年齢40歳未満の若手演者の発表演題の中からYIA演題へ推薦する可能性があります。対象の演 者には準備委員より連絡いたします。

1. 発表形式

a. 一般口述発表

現地参加と Web 参加でのハイブリッド方式で行います。現地参加でも Web 参加でも発表は事前作製いただいた発表動画を投影して行います。現地参加の演者はご登壇いただきます。 どちらの演者もリアルタイムで質疑応答を行なっていただく予定です。Web 参加の演者はご自身のセッションの時間には必ず Web にログインして待機をお願いします。

b. 一般ポスター発表

事前に発表動画を作製いただき、オンデマンド配信で発表を行います。学会当日はご自身のセッションの時間に、オンライン上で質疑応答を行なっていただきます。

現地参加の演者および参加者の場合もオンライン上での質疑応答を行なっていただく予定です。

2. 一般口述演題分類

- 1) 基礎
- 2) 運動療法・運動処方
- 3) 管理・指導
- 4) 合併症管理(腎症・透析)
- 5) 合併症管理(足病変・他)
- 6) 合併症管理(神経障害)
- 7) English session

3. 一般ポスター演題分類

- 1) 基礎
- 2) 運動療法・運動処方
- 3)管理・指導
- 4) 合併症管理(腎症・透析)
- 5) 合併症管理(足病変・他)
- 6) 合併症管理(神経障害)
- 7)糖尿病対策推進